

保護者アンケート(学校評価 12月)への対応について

※ 学校だより2月号より抜粋

12月はじめの保護者アンケート(学校評価)の提出者は305名で、提出率は1～6年・7～9年ともに75%でした。別紙に本校の7月との比較・12月市内平均との比較を記載します。なお、集計・分析については、学校評価は、「1～6年」と「7～9年」を分けて行います。市内平均との比較もそれぞれ全小学校との比較・全中学との比較となっています。これは、学年の規模(クラス数)と構成員が大きく異なるためです。印刷して配付するものはモノクロ(表・裏)です。

なお、カラー版は、塩浜学園HPに掲載します。

アンケートの裏面の「塩浜学園をよくするための意見・感想」に記載していただいた方は、23名でした。貴重な意見、ありがとうございました。ご意見については管理職が集計・分析し、1月末の職員会議にて共有しました。意見の種類別に「学校運営4・教職員13・行事1・施設0・生活2・安全2・学習6(数字は意見の数・複数意見あり)」の7つのカテゴリーに分類しました。

感謝の言葉を寄せていただいたのが13件ありました。教職員の励みとなります。ありがとうございました。意見は、「対応・検討・見送り」の3つに分けました。こちらは内部資料として活用します。具体的な対応としては、教職員の児童生徒との関わりについて共通理解をしました。また、学習において「定期試験を2日間にしてほしい」という声がありました。近隣の中学校が2日間で行っています。令和5年度の年間計画作成にむけて検討材料に加えます。

また、学校運営協議会に諮り、ポイントを絞って今後の教育活動に生かして参ります。

数値の分析

保護者アンケートの結果は、別紙(モノクロ)でお知らせします。真ん中に見えるカラーの部分は、肯定的評価(4+3)のパーセントで、数値によって色分け(カラースケール)しています。7月に課題としてあげた前期課程「進んで体を動かす」は+8と進展し、「進んであいさつ」は+11と大きく伸びました。一方、後期課程「進んであいさつ」は-3とさらに低下しました。豊かな心の項目で伸び悩みがみられます。

記述の分析

7つのカテゴリーにおける内容の内訳は、感謝7・対応13・検討7・見送り2となりました。対応は、1月末の職員会議・打合せで意見を共有し、それぞれの立場で生かします。検討は、学校運営協議会においても行い、その後、教職員の役割分担に沿って組織で進めます。

前年比・全中比ともに+4~

前年比・全中比ともに-4~

市川市立塩浜学園 7~9年生

4: そう思う (よくできている) 3: ややそう思う (できている) 2: あまり思わない (あまりできていない) 1: そう思わない (できていない)

		評価項目	評価結果(人)					回収数	塩浜前期比	全中学期後期比
			4	3	肯定的	2	1			
確かな学力	1	お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	30	99	74%	40	6	175	-3	・
	2	お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	24	73	55%	59	19	175	-2	-5
	3	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	30	68	56%	50	27	175	-3	-2
豊かな心	1	お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。	54	79	76%	36	6	175	-3	-6
	2	お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。	63	87	86%	22	3	175	-2	-4
	3	お子さんは、誰とでも優しく関わっている。	59	91	86%	22	3	175	-5	-8
健やかな体	1	お子さんは、すすんで(外で遊ぶなど)体を動かしている。	47	47	54%	58	23	175	-7	-2
	2	お子さんは、自らの安全(交通事故・けがなど)に気をつけて生活している。	64	95	91%	14	2	175	-1	-2
	3	お子さんは、規則正しい生活習慣(睡眠・食習慣など)が身についている。	36	77	65%	50	12	175	-4	-4
信頼される学校	1	学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるよう努めている。	46	97	82%	29	3	175	-3	・
	2	学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。	56	103	91%	13	3	175	+1	+9
	3	学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	48	98	84%	23	5	174	・	+1
	4	学校は、特色ある取組や教育を進めている。	49	98	84%	26	2	175	-4	+14
	5	学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	33	105	79%	29	8	175	-1	+3
学校独自項目	1	お子さんは、学習用具の準備ができる。	79	77	89%	14	5	175	+3	
	2	お子さんは、家に帰ってから学校の話をしている。	70	75	83%	22	8	175	+6	
	3	各種学校行事や体験活動を通して、心の成長が感じられる。	63	87	86%	24	1	175	-5	
	4	お子さんは、健康で衛生的な生活を送ることを自ら心がけている。	53	85	79%	30	7	175	+2	
	5	学校は、通学指導・避難訓練・防犯教育・安全安心な取り組みを適切に行っている。	65	97	93%	11	1	174	-2	
	6	家庭では、「社会のルール」や「しつけ」を身につけさせている。	47	106	87%	20	2	175	-4	

学校評価の分析(7~9年生)・・・全中学校の平均値と比較するため

人数の青色は、評価4+3(肯定的な評価)です。真ん中に、グラフとともに%を示しました。

- ・ 項目によって、期待されるパーセンテージは異なります。比較する目安として、右端の2つを設定しました。
- ・ 前期比・全小学校比とともに+4以上はなく、-4以下となったのは、優しく関わると規則正しい生活習慣であった。
- ・ 前期比では、優しく関わる・体を動かす・規則正しい生活習慣・特色ある教育が下まった。
- ・ 全中学校平均値と比べると、信頼される学校の5項目への評価が高くなっている。(平均+5)
- ・ 全中学校平均値と比べると、自ら調べる・豊かな心3項目・規則正しい生活が課題である。
- ・ 1~6年の結果と比較すると、安全に気をつけて生活が高い。
- ・ 学校独自項目では、学校の話をしているが伸びている。
- ・ 学校独自項目では、心の成長・ルールやしつけが課題である。